

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	個別の外出支援は、言葉や行動で意思を表すことができる人に偏ってしまっているケースが多い。	思うように意思を表すことができない方でも、入居者一人ひとりの思いや希望の把握に努め、外出の支援をにつなげていく。	アセスメントの活用。 居室担当だけでなく、スタッフ全員で本人の意向を把握できるよう日々意識してケアする。 家族と話し合いながら希望に沿った戸外への外出の支援をしていく。	12ヶ月
2	35	避難誘導時、外部の方に協力してもらうことを想定した場合に、入居者の情報や避難状況を伝達できる仕組みができていない。	避難誘導時、入居者の情報や避難状況をスムーズに・わかりやすく・確実に伝達できるようにする。又、そのことを含めた避難誘導訓練を行う。	入居者の情報を伝達できる方法・避難状況がすぐにわかる方法を皆で検討していく。又、実際に避難誘導訓練にも取り入れて、よりベターな方法を検討していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。